フラットディスプレイスタンド(KDS-E50)取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
●この説明書は、製品の組立て方、使い方、使用上の注意事項について記載してあります。
●ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●また製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

組立てをはじめる前に

[製品重量] 約 26.0 kg　　[静耐荷重] ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ取付け 55 kg

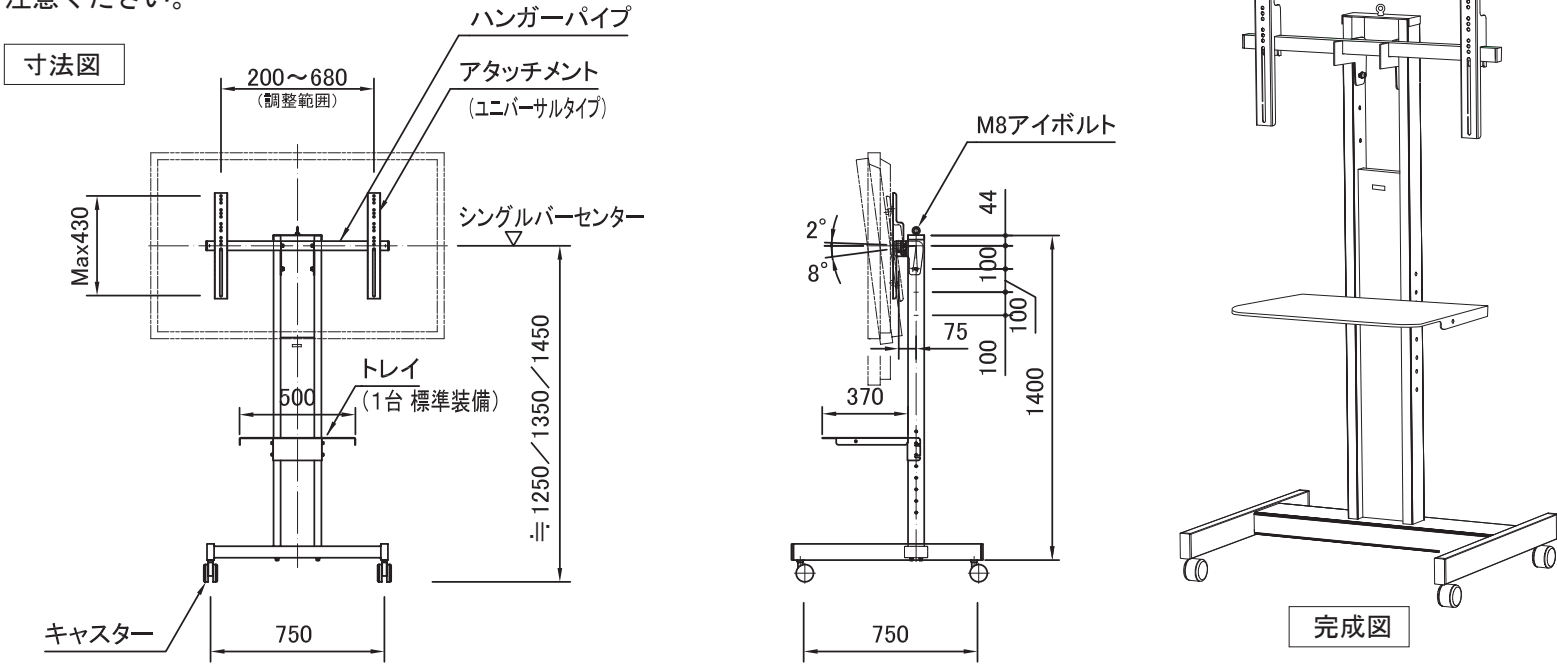
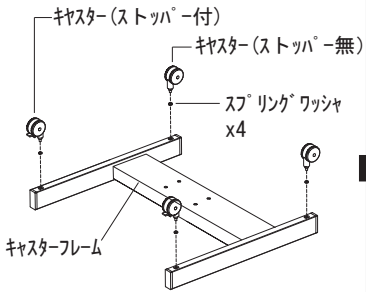
●組立てるまえに必ず、部品表と組立完成図をご覧になり、内容物をご確認ください。
●組立作業をする場合は、カーペットの上か、毛布などを敷いた所で、床や製品を傷つけないようにご注意ください。
●組立にあたっては、プラスドライバー（中型）・Ｍ１２用薄型スパナ・Ｍ８用六角レンチをご用意下さい。

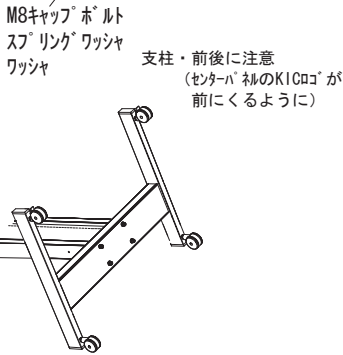
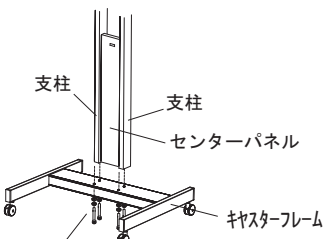
※最後に裏面の安全上の注意を必ずお読み下さい。

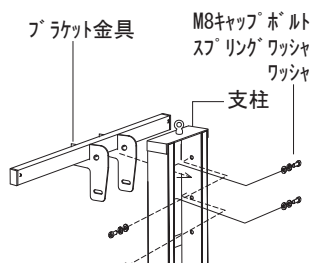
品番	品　名	数量	外観図
1	キャスターフレーム	1	
2	キャスターストッパー付	2	
3	キャスターストッパー無	2	
4	支柱	1	
5	ブラケット金具	1	
6	アタッチメント　Ｌ・Ｒ	各1	

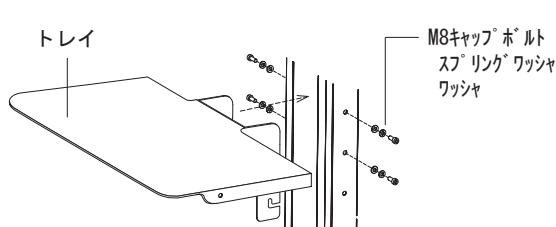
品番	品　名	数量	外観図
7	トレイ	1	
8	ケーブルクランプ	3	

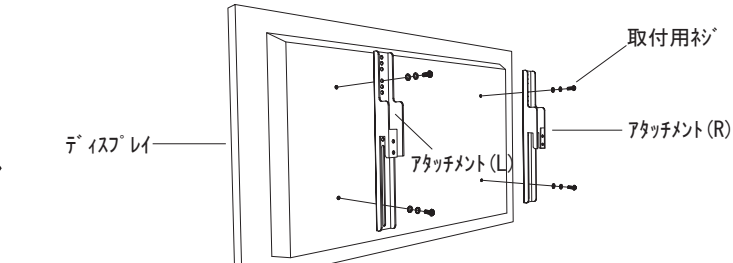
寸法図

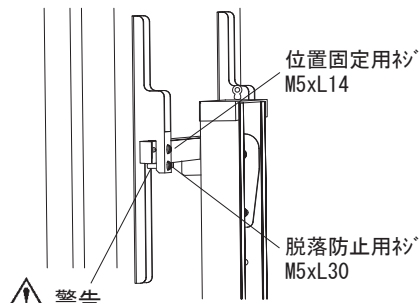
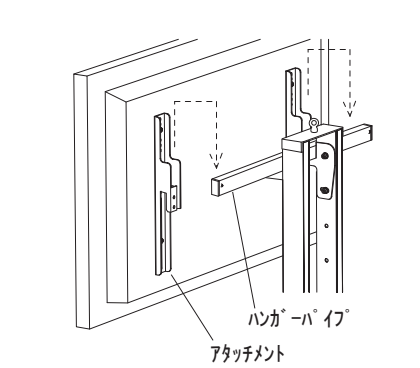
完成図

1 キャスターの取り付け

キャスターフレームのナットが見える部分を上にしてキャスター(ストッパー付×2(前)・ストッパー無×2(後))、スプリングワッシャ×4 をスパナを用いてしっかりと締め付けて下さい。

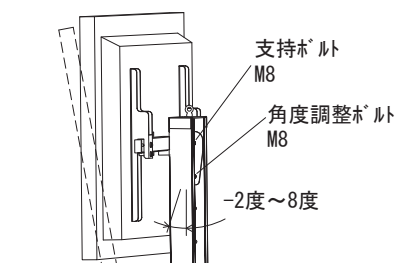
2 キャスターフレームと支柱の組立

キャスターフレームに支柱（前後の向きに注意して下さい。）を載せ、キャスターフレームの下部で、Ｍ８キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで４ヶ所締め付けます。
次に、支柱とキャスターフレームを横に倒して、キャップボルトがしっかり締め付けられているか確認して下さい。

3 ブラケット金具の取付

ブラケット金具を支柱にM8キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで左右各２ヶ所を締め付けます。

4 トレイの組立

支柱にトレイを組立ます。
トレイを支柱にM8キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで左右各２ヶ所を締め付けます。

5 アタッチメントの取付

アタッチメントＬ・Ｒ 各１個（左右対称）をディスプレイ取付用ネジで、ディスプレイ背面に取付ます。
アタッチメントには上部に丸穴、下部に長穴が設けられております。
先に上部丸穴を基準にネジ固定し、続いて下部長穴をネジ固定して下さい。

6 ディスプレイの取付

ハンガーパイプにディスプレイ背面に取り付けたアタッチメントの凹部を引っ掛けます。
この時、ディスプレイ中心がスタンド中心に来るよう位置を確認して下さい。位置固定用ネジＭ５×Ｌ１４と脱落防止用ネジＭ５×Ｌ３０を締め付けます。

7 ディスプレイの角度調整

ディスプレイの角度は－２度～８度の調整が可能です。
ブラケット金具側面のボルトＭ８を緩め、調整してください。

⚠警告
角度調整用ボルトを緩める際は、ディスプレイが急に傾斜しない様に、下部を支えて下さい。

※安全上のご注意

安全にお使い頂くため、必ずお守りください。

⚠警告　この表示欄は、『死亡または重傷を負う事が想定される危害の程度』です。

⚠警告

※組立方法はこの説明書に従って施工して下さい。
※組立は、必ず取扱店又は当社に依頼下さい。

安全のために必ず守ること

●この取扱説明書で使用している表示と意味は次のようになっています。

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「傷害を負う可能性または物理的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容

●図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従って、おこなってください。

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

●お客様自身で商品の改造は絶対にしないでください。
→変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。

●フラットディスプレイの取付以外のご使用は絶対になさらないでください。

●設置後、移動後は必ずキャスターのストッパーをロック位置にしてください。
→誤った設置や調整は、転倒してけがの原因になります。

注意

設置するとき

●設置作業は必ず2人以上で行ってください。
→重量物が落下して怪我の原因になります。

●床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。
→転倒してけがする恐れがあります。

●屋外での使用や水濡れを避けください。
→さび・変色の原因となります。

●設置の際は本体が地面に対して垂直になるように調節してください。
→水平が保たれないまま設置されますと、本体（PDP共に）が倒れてきて、けがをする原因になったり、
フラットディスプレイの破損等、使用上支障をきたす恐れがあります。

●ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
→フラットディスプレイが落下してけがの原因になります。

使用するとき

●乱暴な扱いや用途以外の使用はしないでください。
→けがや故障、破損の原因になります。

●記載されている耐荷重以上は乗せないでください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

●商品の上に脚を掛けたり、腰掛けたりしないでください。又、小さなお子様がぶら下がったりゆすったり
して遊ばないようご注意ください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

●使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、締め直してください。
締め直してもガタツキが直らない場合は、使用を中止してください。
→ガタツキがあるまま使用すると、変形や転倒などを引き起こす原因になります。

移動させせるするとき

●商品を移動させるときは、転倒防止のため2名以上で操作してください。
１名は本体を操作、もう１名は安全確認をした後、移動させてください。

●移動する際に段差のある所や、ジュウタン等柔らかい所を通過する場合は十分にご注意ください。
→転倒してけがをする恐れがあります。

●この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お手入れの仕方

・通常のお手入れとして、時々乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。
汚れがついたときは5〜6倍に薄めた中性洗剤でふき取り、水拭きした後、乾いた布で、から拭きしてください。
ベンジンやシンナー系溶剤で拭いたり、ぬれたまま放置しないでください。
サビや変色の原因になります。

裏面もよくお読みください。
組立て方などを記載しております。

〒160−0022東京都新宿区新宿1−28−3
TEL. 03−3357−7195(代)
http://www.kic-corp.co.jp

取説No. 2919
MADE IN JAPAN